

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	須坂市福祉会館	所在地	大字須坂1218番地			
施設分類	社会福祉施設	所管課	福祉課			
財産区分	行政財産	延床面積（㎡）	794			
居住誘導区域	該当	防災関連施設	該当			
設置根拠	須坂市福祉会館条例	設置の目的・経緯	障害者の福祉の増進と自立の促進を図るため。（須坂市福祉会館条例趣旨より）		交通アクセス	長野電鉄須坂駅から徒歩 約7分
事業内容	福祉活動の拠点施設	貸付の有無	有	訓練室・作業室・第1会議室		
管理運営の状況	指定管理	委託内容	(1)利用の許可、許可の取消し並びに利用の制限及び停止に関する業務(2) 施設及び備品等の維持管理に関する業務(3) 利用料の徴収、減免及び還付に関する業務			
備考（その他特記事項）						

2 建物の状況

階数 (主たる建物)	地上	2	地下		建築面積		延床面積	794.00㎡
構造 (主たる建物)	RC造				建築年度 (主たる建物)	1986	築年数 (主たる建物)	39年
帳簿原価	188,427,500				耐震化の状況		新耐震基準施設	
減価償却累計額	113,180,665				バリアフリー対応		○	
老朽化率	60.0%				省エネルギーの対応状況		照明をLEDへ変更	
過去10年の改修費用	74,717,500				施設の劣化状況		・作業室及び訓練室の空調設備が故障中 ・エレベーター経年劣化により消耗品の交換が必要	
維持管理・更新投資の充足度	66.0%							

3 施設コスト

単位（千円）

費用		2023	2024	2025	3年間の平均値
	人件費	0	0	0	0
	委託料	0	180	0	60
	光熱水費	0	0	0	0
	維持補修費	405	29	0	145
	減価償却費	5,119	5,119	5,623	5,287
	指定管理料	3,961	3,886	3,961	3,936
	その他	330	41	161	177
	費用合計	9,815	9,255	9,745	9,605
収入	利用料等収入	0	0	0	0.0
	国庫補助金等収入	0	0	0	0.0
	その他	0	0	0	0.0
収入合計		0	0	0	0.0

収支	-9,815	-9,255	-9,745	-9,605
利用者一人当たりコスト	0.58	0.50	0.52	0.53

修繕履歴	金額	8,025	内容	2021年度 エレベータ修繕
	金額	83	内容	2024年度 エレベーター修繕
改修履歴	金額	59547	内容	2020年度 長寿命化改修
	金額	7535	内容	2025年度 照明器具LED化
今後10年間での大規模改修費用				

4 施設利用状況

利用対象	特定の人（団体）に限定されている	
開館時間	平日	午前9時～午後9時
	休日	午前9時～午後9時
休館日	12月29日～翌年1月3日	
駐車場の有無	有	

	2023	2024	2025	3年間の平均値	平均と2025の比較
年間利用者数	16,984	18,455	18,643	18,027	3%
年間利用可能人数					
利用率					
（参考）年間目標利用人数					
年間利用時間	4,458	4,454	5,035	4,649	8%
年間利用可能時間	12,924	12,942	12,924	12,930	0%
稼働率	34.49%	34.42%	38.96%	35.96%	8%

公共施設評価結果シート

施設名施設名称	須坂市福祉会館
---------	---------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
合計		1	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
	C	0	平均と比較し同規模（100%以上150%未満）
	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
利用者の多様性	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館稼働率	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
合計		1	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館稼働率 【B】パターン	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	B	1	50%以上75%未満
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
バリアフリー	A	1	車いすでの移動が可能
合計		4	

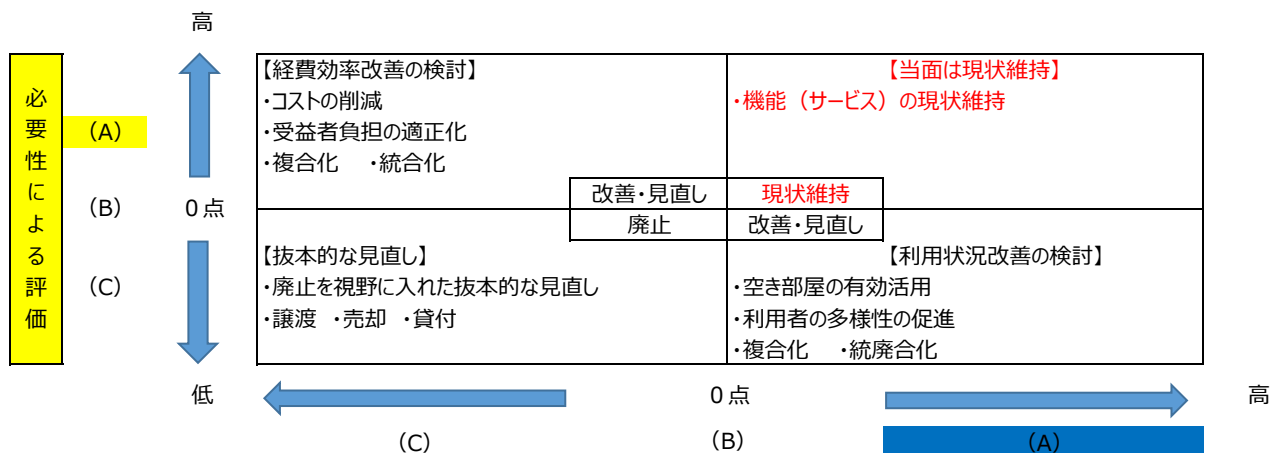
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	車いすでの移動が可能
	B	-1	車いすでの移動が困難

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	1
縦軸	必要性による評価	1
合計点数		2

【当面は現状維持】

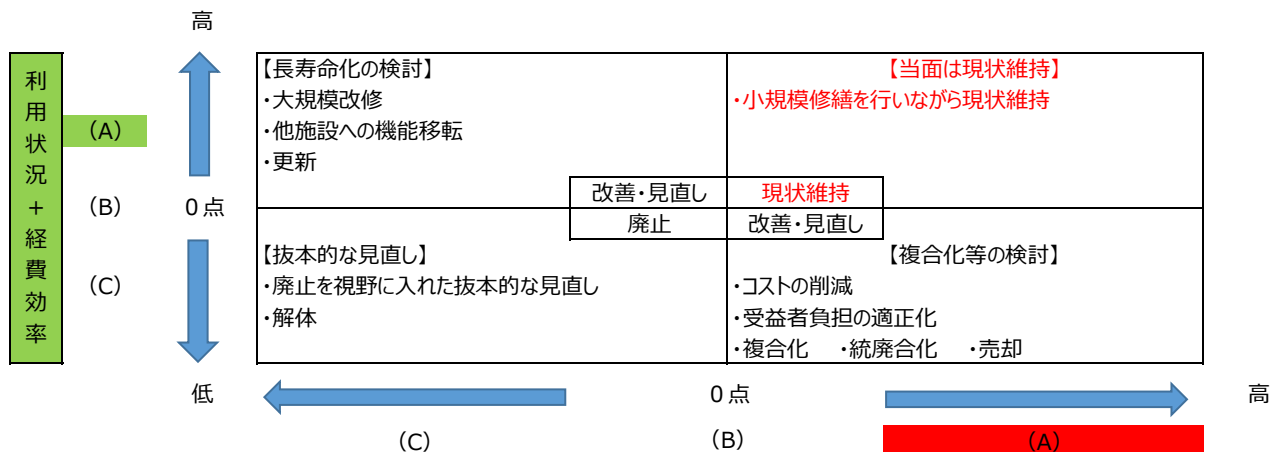


経費効率	
評価	説明
A	評価結果の集計点が、1 点以上
B	評価結果の集計点が、0 点
C	評価結果の集計点が、- 1 点以下

3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方角性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	4
縦軸	必要性和経費効率からの評価	2
合計点数		6

【当面は現状維持】



建物性能	
評価	説明
A	評価結果の集計点が、1 点以上
B	評価結果の集計点が、0 点
C	評価結果の集計点が、- 1 点以下